

作業主任者技能講習受講申込書

- 地山の掘削及び土止め支保工
- 型枠支保工の組立て等
- 建築物等の鉄骨の組立て等

- コンクリート橋架設等
- 木造建築物の組立て等
- コンクリート造の工作物の解体等

- 酸素欠乏・硫化水素危険
- 鋼橋架設等

【受講者記入欄】 *受講申込時に、本人確認のできる公的な書類を持参または添付してください。

受講希望日	年 月 日 ~ 年 月 日	※受付番号	No.
(ふりがな)		※台帳番号	No.
氏名	併記を希望する場合は旧姓又は通称 公的書類(住民票等の写し)を添付	科目の一部免除希望 (*免許・修了証等を添付)	有・無
生年月日	昭和 年 月 日 平成 (歳)	資格名	※資格確認印
住所	〒 都・道 府・県 電話番号(緊急時に連絡が取れる番号)		
所属事業場	事業場名 所在地 〒 都・道 府・県 電話: - - FAX: - -	建災防会員、非会員の別 / 会 員・非会員	
修了証 受領方法	手渡し (後日受け取り)	郵 送	簡易書留便の切手(460円分)を貼付した返信用封筒(定形長形3号)を添付してください。 自宅・会社・その他()

※印には記入しないでください

【事業主等記入欄】 *作業経験は証明日の前月までの経験年数又は従事終了までの経験年数を西暦でご記入ください。

作 業 経 験 証 明 欄	当該業務に関する作業経験	年 月 ~ 年 月 まで	年 月
	上記の作業経験に相違ないことを証明します。 証明日 令和 年 月 日	受講資格に必要な学歴(専攻学科まで) 経験年数が卒業後3年未満の場合のみ記入(卒業 証明書を添付すること)	卒業
	事業場所在地 〒 都・道 府・県		
	事業場名		
	代表者等 役職名 氏名		印
	電話: - - FAX: - -		

申込日 令和 年 月 日

建設業労働災害防止協会 広島県支部長 殿

記載事項に虚偽等があった場合、法律に基づく処罰があっても異議申し立ては致しません。

受講者氏名

(本人自署)

【注意事項】

- * 作業経験証明欄の訂正(太枠の中)は、必ず事業主等の証明印により行ってください。
- * 旧姓を使用した氏名又は通称を併記する場合は、旧姓又は通称を記入のうえ、その事実を証明する公的書類(住民票等の写し)を添付してください。
- * 講習科目の一部免除を希望する場合は、その資格を有することを証明する書面を添付してください。
- * **写真2枚(3.0cm×2.4cm)**は3ヶ月以内に撮影した、単身・無帽・無背景、正面上三分身像のものを貼付してください。(サングラス不可、デジタルカメラで撮影されたものは写真用紙に印刷してください)
- * 外国籍の方が受講される場合は事前にご連絡ください。
- * この申込書に記載する氏名、生年月日等は、法律で記入することが定められていますので、受講申込みの際に、**本人確認のできる公的な書類**を持参または添付してください。
- * 本申込書にご記入いただいた個人情報、は、技能講習を実施するために使用するものであり、目的以外に使用することはありません。

のり	
修了証貼付用	完全貼付

【写真2枚(3.0cm×2.4cm)】

裏面に氏名を記入してください。

※修了証番号	第 号
--------	-----

本人確認書類	運・保・国・技・在 マイナンバーカード その他()	※確認印
--------	----------------------------------	------

※受付分会	
-------	--

〈技能講習を受講される皆様へ〉

受講申込み時には、本人確認書類が必要です。

申込み時に、氏名・生年月日が記載された公的書類(主な例を下に示しております。)をご提示またはご提出ください。

また、本人確認書類に記載されている内容が、現状と同じであることを確認してください。

広島労働局のご指導により、本人確認手続きの厳正化が求められております。

よろしくご協力をお願いいたします。

(例)

- ①「自動車免許証」
- ②「マイナンバーカード」
- ③「健康保険証」
- ④ 国家資格等の「資格者証」または労働安全衛生法に基づく登録教習機関発行の「技能講習修了証」
- ⑤「在留カード」

※詳しくは広島県支部及び担当分会にお問い合わせ下さい。

作業主任者技能講習受講申込書 (記入例)

- 地山の掘削
型枠支保工 **受講を希望する講習を☑**
建築物等の鉄骨の組立て等
コンクリート橋架設等
木造建築物の組立て等
コンクリート造の工作物の解体等
酸素欠乏・硫化水素危険
鋼橋架設等

【受講者記入欄】 *受講申込時に、本人確認のできる公的な書類を持参または添付してください。

※受付番号 No.

① 希望日 令和 7年 7月 1日 ~ 7月 2日

② 名 (ふりがな) ひろしま たろう

③ 受講者記入欄の訂正は本人の認め印で訂正 (修正液・修正テープは不可)

④ 科目の一部免除希望の有無 有・無

⑤ 事業場名 広島建設 株式会社

⑥ 証書交付方法 郵送

⑦ 作業経験 2020年4月 ~ 2025年5月

⑧ 卒業 5年2ヶ月

⑨ 代表取締役 黒田 博樹

⑩ 写真 2枚 (3.0cm×2.4cm)

※印には記入しないでください

本人確認書類・・・労働局の指導により本人確認をします。
 受講申込時に本人であることが証明できる書類(写し)を添付、又は申込書持参時に原本をご提示ください。
 (自動車運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード、国家資格、技能講習修了証、在留カード、パスポート、住民票等)
 添付していただいた書類は、確認後に返却いたします。

※外国籍の方が受講される場合は、事前にご連絡ください。

- ① 受講希望日・・・技能講習計画一覧表、ホームページ等で日程を確認後に記入してください。
- ② 氏名・・・添付した本人確認書類に記載された表記で氏名を楷書で丁寧に記入してください。(ふりがなも忘れずに記入)
(例：西・□・邊・邊・高・吉・崎・寫・濱・濱・斎・恵・眞)
- ③ 旧姓または通称の併記を希望する場合のみ記入してください。
旧姓を併記する場合→戸籍謄本、旧姓を併記した住民票、自動車免許証等証明書を添付してください。
通称の場合→住民票又はそれに類する証明書を添付してください。
- ④ 科目の一部免除希望の有無・・・ホームページで各講習の免除資格を確認してください。
免除資格がある場合は、有を○で囲み、資格名を記入し、合格証明書、修了証等の写しを添付してください。
免除資格がない場合は、無を○で囲んでください。
- ⑤ 会員・非会員・・・事業主に確認して、○で囲む
会員： 建災防広島県支部、分会会員 非会員： 左記以外
- ⑥ 修了証受取方法・・・修了証は後日受け渡しとなります。
手渡しの場合→受領時に印鑑と本人確認ができる証明書類を持参してください。
郵送の場合→受講申込時に返信用封筒(定形長3号)をご用意ください。
送付先宛名を記入のうえ、簡易書留料金460円分の切手を貼付してください。
複数人で受講の場合、宛先が同じであれば1通で結構です。
- ⑦ 標記作業の経験年数・・・満18歳以降の従事開始より作業経験証明日の前月まで又は従事終了までの年月を記入してください。
受講資格は、受講講習に関する作業に3年以上従事した経験を有する者です。
- ⑧ 受講資格に必要な学歴・・・受講資格の経験年数が3年以上ある方は記入不要です。
大学、高専、高校等で土木又は建築に関する学科を専攻し、卒業後の経験年数2年以上、3年未満で受講される方は、最終学歴を専攻学科まで記入し、卒業証書(写し)又は卒業証明書を添付してください。
(経験年数が卒業後3年未満の場合のみ記入)
- ⑨ 事業主証明欄(太枠内)・・・受講者の作業経験年数を法人格のある事業場の事業主が証明してください。
証明年月日、郵便番号、事業場所在地、事業場名、代表者等の役職名・氏名、電話及びFAX番号の記載漏れがないように記入し、事業場代表者印または事業場で認められた印を押してください。
(個人の印は不可)
※法人格のない会社の代表者・従業員又は個人事業主、個人の方が受講される場合は、第三者(元請事業主、所属協会長等)の証明を受けてください。
証明者が法人格のない個人事業主の場合は別紙「作業経験証明書」に2名の証明を受けてください。
- ⑩ 写真・・・写真2枚同じもの(3.0cm×2.4cm)3ヶ月以内に撮影したもの。裏面に氏名を記入してください。
デジタルカメラ等で撮影の場合は、従来の証明写真と同等以上の高画質で単身・無帽・無背景、正面上三分身像(肩・首・顔・頭がはっきり写ったもの)を写真用紙に印刷してください。
(普通紙不可)

申込日 令和 7年 6月 1日

建設業労働災害防止協会 広島県支部長 殿

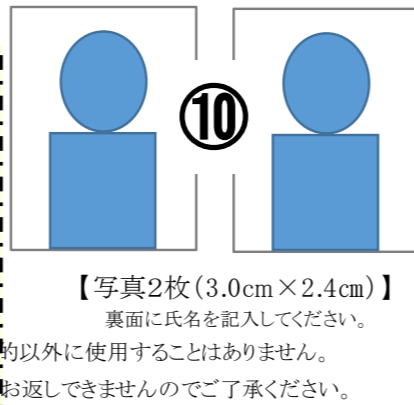
申込日を必ず記入してください。(証明日以降で)

受講者本人が自署してください。(代筆不可)

受講者氏名 (本人自署) 広島 太郎

【注意事項】

※記入例を参照して、記入漏れのないようにボールペンではっきり記入してください。
 鉛筆・消せるボールペン・修正テープ等の使用はしないでください。
 不備がある場合は、受講の受付はできません。
 再提出をお願いすることになります。
 ご不明な点につきましては、事前にお問い合わせ下さい。



○受講申込書は、受付の支部・分会へ持参又は郵送してください。
 (申込み手続き等、詳細につきましては、受付の支部・分会にお問い合わせください。)